



北上川上流洪水危機管理演習を実施します

～ロールプレイング方式による災害対応演習～

国土交通省岩手河川国道事務所では、災害発生時における防災対策の判断・指示・行動について迅速かつ適切に行うことを目的に、洪水による重大災害を想定したロールプレイング方式による危機管理演習を実施します。

1. 実施日時

平成24年10月10日(水) 9:30～16:00

- ①事前説明等 9:30～10:00
- ②演習 10:00～15:00
- ③検討会、講評 15:00～16:00

※演習前日及び当日に洪水等の災害のおそれのある場合や、地震等が発生した場合には順延・中止となる場合があります。

2. 実施場所

岩手河川国道事務所 3階 災害対策室ほか

3. 参加機関

岩手河川国道事務所、約80名

4. 演習内容

ロールプレイング方式の演習とは、演習者が次々と与えられる情報・状況に対して、自ら判断し行動する演習方式です。与えられた情報・状況をもとに河川状況の把握や迅速な災害への対応を図ります。

《発表記者會：岩手県政記者クラブ》

＜問い合わせ先＞

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

〒020-0066 岩手県盛岡市上田四丁目2-2

地域防災調整官 ナカガフ ヒロキ 中川 博樹(内線206)

調査第一課長 フジムラ ナオキ 藤村 直樹(内線351)

代 表 TEL:019-624-3131

調査第一課直通 TEL:019-624-3166

ロールプレイング方式による演習方式の概要

ロールプレイング方式演習とは

- ・実際の災害に近い状況(被害想定、演習シナリオ)をつくり、災害を机上で模擬体験する。
- ・訓練を仕掛ける側(指揮部:コントローラー)と受ける側(演習部:プレイヤー)に分かれる。
- ・訓練を仕掛ける側の指揮部は訓練のシナリオを知っているが、演習部(プレイヤー)は訓練のシナリオを知らされていない。
- ・プレイヤーは、コントローラーが演ずる各関係機関からの情報を収集・整理・分析し、状況判断のうえ、行動するという一連の動きについて訓練する。

